



2023年3月10日

各 位

会 社 名 永大化工株式会社  
代表者名 代表取締役社長 浦 義則  
(コード番号:7877 東証スタンダード市場)  
問合せ先 執行役員管理本部長 田中 敏幸  
(TEL. 06-6791-3355)

## 特別損失の計上および業績予想の修正に関するお知らせ

当社は、2023年3月期決算において、下記のとおり特別損失を計上することとなりましたので、お知らせいたします。

また、最近の業績動向を踏まえ、2022年11月10日に公表しました2023年3月期通期連結業績予想を修正しましたので、併せてお知らせいたします。

### 記

#### 1. 特別損失の計上

当社は、2018年4月5日に当社の元従業員が死亡した件について、当該元従業員の遺族3名から、当社ほか2名の安全配慮義務違反等を理由として、2021年4月5日付けで損害賠償請求の提起がなされておりました。

当社としましては、原告らからの請求に対して法廷の場で当社の立場を主張しており、引き続き適切な訴訟対応を継続してまいります。訴訟が長期化しており、費用負担が今後の業績に与える影響などを総合的に勘案した結果、訴訟損失引当金繰入額80,000千円を特別損失に計上することといたしました。

#### 2. 業績予想の修正

2023年3月期通期連結業績予想数値の修正（2022年4月1日～2023年3月31日）

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属する当期純利益	1株当たり当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想 (A)	8,200	△300	△150	△180	△133.52
今回修正予想 (B)	8,200	△350	△220	△300	△224.80
増減額 (B-A)	—	△50	△70	△120	
増減率 (%)	—	△16.7	△46.7	△66.7	
(ご参考) 前期実績 (2022年3月期)	8,288	92	185	160	117.43

#### 3. 修正の理由

損益面につきましては、原材料価格や物流費の高止まり等の影響に伴うコスト増を受け、販売価格への転嫁を進め利益率の改善に努めてまいりましたが、円安が常態化し輸入調達価格の上昇圧力は収まらず、営業利益および経常利益は前回予想を下回る見込みであります。

加えて、上記のとおり特別損失を計上することとなったことから、親会社株主に帰属する当期純利益につきましても、前回予想を下回る見込みであります。

※本資料に記載されている業績予想は、現在入手している情報および合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績は今後様々な要因により大きく異なる可能性があります。

以 上